

令和元年第2回今帰仁村議会定例会会議録

招 集 年 月 日	令和元年6月13日			
招 集 場 所	今帰仁村議会議場			
開 散 会 日 時 及 び 宣 告	開 議	6月20日 午前10時00分		
	散 会	6月20日 午後3時08分		
出 席（応招）議員	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
	1	島 袋 誠	8	與 那 勝 治
	2	上 原 祐 希	9	山 城 太
	3	與那嶺 透	10	與 儀 常 次
	4	座間味 薫	11	嘉 陽 崇
	5	座間味 邦 昭		
	6	吉 田 清 尊		
	7	玉 城 みちよ		
欠 席（不応招）議員				
会 議 録 署 名 議 員	6	吉 田 清 尊	7	玉 城 みちよ
職 務 の た め 議 場 に 出 席 し た も の	事 務 局 長	我那覇 尚 一	書 記	松 田 洋 子
	局 長 補 佐 兼 議 事 係 長	玉 城 民 枝		
地方自治法第121条に より説明のため議場に 出席した者の職氏名	村 長	喜屋武 治 樹	経 済 課 長	久 田 哲 史
	副 村 長	謝 花 良 竹	住 民 課 長	仲 村 美奈子
	教 育 長	玉 城 奎	福祉保健課長	宮 里 政 有
	総 務 課 長	我那覇 隆 文	幼 保 連 携 推 進 室 長	宮 里 晃
	企画財政課長	田 港 朝 津	会 計 管 理 者	金 城 寛 樹
	学校教育課長	桃 原 秀 樹	企画財政課補佐 兼 企 画 係 長	金 城 研
	社会教育課長	嘉 陽 健	学校教育課補佐 兼 学 校 教 育 係 長	儀 保 ルミ子
	建 設 課 長 兼 水 道 課 長	嶺 井 雄 二	福祉保健課補佐 兼 保 健 衛 生 係 長	長 田 光 吉

令和元年第2回今帰仁村議会定例会

議事日程第5号

令和元年6月20日（木曜日）

1. 開 議 午前10時

2. 付議事件及び順序

日程 番号	議案番号	事 件 名	摘 要
1	議案第31号	令和元年度今帰仁村一般会計第2回補正予算について	質 疑
2	議案第32号	令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第2回補正予算について	質 疑

○ 座間味 薫 議長 ただいまの出席議員は11名です。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

(開議時刻 午前10時00分)

日程第1. 「議案第31号 令和元年度今帰仁村一般会計第2回補正予算について」を議題とします。

これから歳入の質疑を行います。歳入一括で行います。質疑はありませんか。10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 議案第31号 令和元年度今帰仁村一般会計第2回補正予算について、質疑いたします。

歳入8ページ、歳入15款国庫支出金、2項国庫補助金、3目衛生費国庫補助金、1節衛生費補助金の163万1,000円、これ緊急風しん抗体検査事業というのが、意味がわかりませんので、説明を求めます。

次、10ページ、歳入16款県支出金、2項県補助金の4目農林水産業費県補助金の1節農業費補助金、土地改良適正化事業180万円の説明を求めます。

13ページ、歳入17款財産収入、2項財産売払収入、1目不動産売払収入の1節土地等売払収入の1,320万2,000円の説明を求めます。

14ページ、19款繰入金、1項繰入金、1目繰入金、1節繰入金の中の真ん中の方から、今帰仁村公共施設等総合管理基金2,450万円、この下の今帰仁村入学準備金貸付基金の600万円の説明を求めます。

最後に17ページ、22款村債、1項村債、1目総務債、1節総務債、庁舎建設事業（用地購入）6,080万円の説明を求めます。以上。

○ 座間味 薫 議長 宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 ただいまの10番與儀常次議員の質疑について、ご説明いたします。

15款2項3目衛生費国庫補助金、緊急風しん抗体検査事業についてでございますが、無料クーポンを使つての風しん抗体検査と、予防接種を行うものであります。昭和47年4月2日から昭和54年生まれの男性の方を主とした事業になっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 10ページ、16款県支出金、2項県補助金、4目農林水産業費県補助金、1節の農業費補助金の土地改良適正化事業についてですが、諸志区の農業用水の水中ポンプの経年劣化に伴う整備の事業ということで、補修事業の歳入でございます。内容としましては、補助率60%、後でまた歳出のほうで出てきますけれども、今回は修理費の工事に充てるということになっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの10番與儀常次議員の質疑について、説明いたします。

13ページ、17款財産収入、2項財産売払収入、1目不動産売払収入、1節の土地等売払収入の1,320万2,000円でございますが、そちらは古宇利地内における村有地1筆の入札における売買契約の成立による予算計上でございます。

続いて、14ページ、19款繰入金、1項繰入金、1目繰入金、1節繰入金の中の中ほどにあります、今帰仁村公共施設等総合管理基金2,450万円の事業でございますが、庁舎建設における用地購入、それからコミュニティセンターにおける修繕、それから城跡入り口の土地購入費、それから村営住宅の修繕費、それ

から給食センターの改修工事等がその基金繰り入れの理由でございます。

その下の段の今帰仁村入学準備金貸付基金でございますが、教育委員会のほうで実施しております入学準備金、1人30万円ずつの貸し付けを行う事業でございますが、その基金からの繰り入れで今年度事業を予定するものでございます。

それから17ページ、22款村債、1項村債、1目総務債、1節総務債の庁舎建設事業（用地購入）として6,080万円の用地購入費として、村債の予定による歳入の計画でございます。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 8ページから、再度質疑いたします。緊急風しん抗体検査の件は、昭和47年から昭和54年までに生まれた方が対象ということですが、この緊急というのは、何で緊急なのかなと思って、何か発生して、緊急にしなければいけなくて、緊急の言葉を使ったのか。これは定期的に昭和47年から昭和54年は、風しんの予防の件で事業があるのかどうか、伺います。

10ページ、土地改良適正化事業の中で、諸志の農業用水のポンプ云々ありましたけど、60%の補助ということでもありますけど、これは補助を受けたら2回も、3回も補助を受けてポンプが修理できるのか、伺います。あちこちポンプが故障して、字で負担しているのがありますので。

次に13ページの村有地は古宇利の土地をとということでありましたので、村有地の件ではいろいろ陳情も出ていますけど、伺いますけど、この土地1,320万2,000円の単価、坪幾らで売ったのか。あまり村が高く売ると、古宇利の事業がやりにくくなる可能性が十分あるんです。村の土地は高く売って、古宇利の土地は半額で買うとなると事業ができない可能性がありますので、幾らでこの坪1,320万2,000円のは、幾らの坪単価なのか、お伺いします。

次14ページの今帰仁村公共施設等総合管理基金というのがあります、いろいろとありました。火葬場、交流センター、庁舎建設、それと給食センターの修理等とありましたけど、この中に村にこの前につくった遊具の点検はあるのか。去年から法律改正されて公園の遊具点検について、1年に1回の点検義務があるということですが、この費用に子供の遊び場の遊具、上等につくってありますけど、安全面の対策として1カ年に1回の点検義務がありますけれども、この中にこれも入っているのかどうか、お伺いします。

17ページ、庁舎建設事業ということで、用地購入6,080万円の予算が計上されておりますけど、後で歳出でも詳しいことを聞きますけど、これはこの土地、買う場所が決定してから予算をはじき出したのか。計算したのか、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

まず緊急性ということでございます。予防接種法の改正によりまして、これまで風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの方の抗体検査と予防接種を行うこととでございます。これにつきましては、今後のことにつきましては次年度、昭和37年4月2日生まれ、また昭和46年の4月1日生まれということで、2回に分けて事業を行う予定でございます。国からの補助のほうで2分の1、村が2分の1という事業になります。以上であります。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 適正化事業、複数回受けることが可能かという質疑の趣旨だと思いますが、この事業に関しましては、5カ年間、積み立て方式をとっておりまして、土地改良連合会のほうに毎年10万円ずつ積み立てて、200万円以上の工事を行うということでありますので、その地区が決定しますと、毎年賦課金を払って、最終年度に10%負担ということの事業となっております。なのでその計画が認められれば、複数回可能ということはありませんけれども、また最近は他の事業も出ておりますので、それで該当するのであれば、そういった事業も検討しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、13ページの土地売却収入でございますが、用地の単価ということでございますが、まず入札でございましたので、最低価格の単価としましては坪当たり5万7,851円、総額としましては948万5,000円を最低価格としておりましたが、入札額で1,320万2,000円ございました。その1,320万2,000円の坪単価にしましたら8万522円という単価になります。

それから次14ページの繰入金の今帰仁村公共施設等総合管理基金による繰入金でございますが、質疑の遊具等の点検が含まれているかという質疑でございましたが、今回のその事業としては、遊具の点検は含まれておりません。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 17ページ、庁舎建設事業の用地購入に係る6,080万円について、議員のほうから土地、場所が決定してからの予算の計上なのかということでもありますけれども、正式に所有者の方と契約を交わしているわけではないので、これが決定かと言われたらあれなんですけれども今、庁舎建設委員会等でも進められておりますが、庁舎の第一候補地として選定されている土地について、鑑定を入れて、予算の計上を行っているということでございます。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 8ページから風しんの抗体検査は2回に分けて行うということでありましたけど、これは接種は子供たちは毎年、接種は義務づけてやっておりますか。やらない子もいるのか。風しんの接種ですね。もし、わかる範囲内でいいですので、答弁を求めます。抗体検査は2回だけでも、接種は毎年なのかどうか。お伺いします。

次に10ページ、土地改良で積み立てして10万円ということで対応しているということでもありますけど、これはあちこちのポンプが故障した場合、これで間に合うのかどうか。将来的には羽地大川から水を引いて導入して、農家が安全で農業ができる水あり農業の確保、ポンプが壊れたら、もうこの地区は水をまけないですので、これを対応する間、すぐ1日、2日で対応できるとは限りませんので、そういう計画を将来やるべきだと思いますけど、その方向で進んでいくのかどうか。今までどおりのポンプを修理しながら使って、農家に負担をさせながらやるのかどうか。お伺いいたします。

13ページの古宇利の村有地の売却坪単価は8万522円ということでもありましたけど、この評価額、我々が古宇利地区の評価額、道路、今後整備するにあたって、これがネックになる可能性があると思います。村が古宇利地区の道路整備をするときに、この道路周辺の土地を村が買うときには、幾らで買うのか。そ

の差額はどれぐらいあるのか。この差額によって、事業の進め方が違うと、特に将来。売らない人も出てくる可能性はないのかどうか。と思って聞いています。差額がどれぐらいあるのか。我々が古宇利で工事の説明をするときの単価ということで、お聞きします。

17ページは、歳出でまた詳しく聞きますので、この3点です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前10時22分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前10時22分)

宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

漏れていた方も踏まえて、こちらのほうからハガキを送りまして、また勸奨ということもやっていますので、その漏れがないように、こちらのほうも心遣いをしながら、進めているところでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 今後計画はあるのかという趣旨の質疑だったと思いますけれども、この制度に関しましては、毎年5地区以上、事業費1地区200万円以上ですね。グループを組んで、向こう5カ年間の間に割り当てられた年度で、整備補修を行うということでございますので、基本的には模合方式みたいな感じになっておりまして、そこに入ることができれば、可能という事業でございます。なのでその申し込んで5地区以上組めたら、新たに整備していこうと考えております。

ただ金額が国、県の予算の範囲内ということでありますので、200万円以上の。さらに大きな事業となりますと、この事業では該当しなくなるということもあります。なので、別の事業で大きな補修に関しては進めていこうと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 土地売却収入について、説明いたします。

今回、入札における2,320万2,000円の坪価格でございますが、入札によってその金額になっておりますが、坪単価としましては8万522円でございます。またその入札におけるそのときの村としての評価額といたしますか。最低価格としては、948万5,000円を表示しまして、そのときの坪単価としましては5万7,851円でございます。村の評価としては5万7,851円を考えているところでございます。それと古宇利一周線の事業予定地の同様な宅地見込みとなるところについては6万円余りだと聞いておりますので、それは上回っていない評価なのかと考えております。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前10時25分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前10時28分)

6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 12ページ、17款財産収入、1項財産運用収入、1目財産貸付収入の中の2節建物貸付収入、旧仲尾次保育所貸付10万9,792円、これの詳しい内容の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいまの6番吉田清尊議員の質疑について、ご説明いたします。

前回の議会のほうでも、吉田議員にお答えしたと思いますけれども、これは仲尾次保育所のほうに現在ある本部警察署の仮設今帰仁交番として利用するための貸付用地、建物も含めての貸し付けになります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 これのほうは、予定としてどれぐらいの期間を貸す予定なのか。それと貸す最初の期間から、いつから貸すという形にして、いつまでの予定で貸す予定でしょうか。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

借用期間につきましては、令和元年6月1日から、令和2年1月31日までの8カ月間となっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかには質疑ありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 議案第31号について、質疑いたします。15ページ、21款3項3目入学準備金貸付返還金、その内容の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの8番與那勝治議員の質疑について、ご説明申し上げます。

15ページ、21款3項3目1節、入学準備金貸付返還金ですが、平成28年度、平成29年度、平成30年度に入学準備金を借りた方の返済見込みの額ということになっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前10時32分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前10時32分)

桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 説明漏れがございました。

平成28年度、借入れが10名おりましたが、10名中の2名、完済しておりますので8名。平成29年度4名、平成30年度4名の返済を見込んでおります。平成28年度、平成29年度については、月額1万円ずつの12月、平成30年度については、今年度から償還、10月から始まりますので6月分の償還ということで算定しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 この償還率といいますか。それが何パーセントあるのか。

それと平成29年度4名と言っていたんですけれども、これ当初は5名じゃなかったかなと思いますが、この説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

すみません、先ほどの平成28年度について2名の完済があったということで説明しましたが、平成29年度についても1名完済しております、5名の借入れについてでしたが、1名完済しておりますので、4名ということになっております。

この完済率については、現在資料を持ち合わせておりませんので、毎年28年度、借入れ分については、

平成29年度から返済が始まっております。平成29年度に92万円の返済がありました。平成30年度については118万円の返済がございました。これは毎年、借り入れが続いていくわけですが、30万円の借り入れに対して、2年6カ月、30月の返済期間となっておりますので、毎月1万円ずつの返済がちょっと滞っている方も、中にはいらっしゃるんですけども、率のほうは今、ちょっと出しておりません。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 これ滞っているのは、何名いて、どのぐらいの金額があるのか、説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

滞っている人数、件数、ちょっと今、資料を持ち合わせておりませんので、後ほど提示したいと思えます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前10時35分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前10時38分)

○ 座間味 薫 議長 暫時休憩します。 (休憩時刻 午前10時38分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前10時54分)

桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 8番與那勝治議員の質疑について、ご説明いたします。

平成28年度に借り入れを行って、平成29年度から償還を開始していて、平成29年度の償還率なんですけど、先ほども説明しましたが、10名がこの制度を利用して、2名が一括返済で完済しておりますので、平成29年度における償還率については153%になっております。平成30年度、これは28年度、29年度に借り入れた方の償還ということになりますけど、そこも29年度に借り入れた方の1名が一括で償還しておりますので、償還率としては93.6%となっております。

ちなみに未納についてですが、現在令和元年5月までの償還分については、6名で56月分が未納が未納となっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの8番 與那勝治議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 この償還率とか未納、その辺はやはり毎年追っかけないといけないと思っています。今こう率にすると、ちょっと見えにくいところもあるんですけども、これは月1万円の返済額だと思いますけど、これは6名の方が56月分未納になっていると。この未納になっている要因、何が要因でこう未納になっているのか。1万円という金額が大きいのかどうか。その辺も含めての説明と。あとまた30万円の20名の枠を確保しているにもかかわらず、28年度10名、29年度5名、30年度4名と、減っている。その理由、この30万円という金額が安いから減っているのか。その辺の説明を求めたいと思えます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

返済についての月額1万円というのが、ちょっと大きいのか、小さいのかというところについては、まだ制度が始まって償還開始して2年というところもありますので、ちょっと分析しかねるところはあるんですが、一括でお支払いいただいている方もおりますし、毎月滞納なく支払っている方もいらっしゃいます。支払いについては、ちょっと間、飛び飛びの方もいらっしゃいます。というところでちょっと分析というところでは難しいところではございます。

借入れの人数についてでございますが、借入れについては、毎年広報等を使いまして、2回から3回ぐらい広報を流しております。学校のほうにも情報はいつているんですが、それが金額が少ないので、借入れが少なくなっているのかというところは、ちょっと今後、情報を集めながら検討が必要なのかなというところではございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 歳入に対して質疑いたします。

16ページ、21款4項4目2節の雇用保険料の精算分ということで、学校教育課のほうの50万円がありますけれども、その詳細の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの5番座間味邦昭議員の質疑について、ご説明いたします。

これは雇用保険料を毎年支払っていくわけでございますが、雇用保険料率の変更だとか、そういうところがあって、次年度に精算金が発生する場合がございます。こちらから不足で出す場合もありますが、今回については50万円精算として入ってくるだろうという見込みで出しております。

ちなみに平成29年度については67万2,623円、平成30年度については61万736円、入ってきておりますので、あくまで50万円見込みということで計上しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 今、見込みのところということで説明がありましたけれども、雇用保険料というのは、支払い方が年3回の分割でいくか一括でいくかという支払い方があると思っています。教育委員会の場合は一括で、およそこれだけの人数が配置できるだろうという見込みのもとで、雇用保険料を算出して一括でお支払いしているんじゃないかと思われませんが、それは一括なのか。3回の分割で払っているのか。そしてこれだけ余るということは、予定した配置ができなかったために起きてしまったのか。その詳しい説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

議員がおっしゃるように、予定していた配置ができない場合もございますし、途中で退職される職員もいらっしゃるということで、どうしても差が出てくるということでございます。支払いについては、年一回と記憶しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 今、一括で予定人数、予定給与をあれして、雇用保険料を見込みで支払っていると。50万円だと結構な金額になっていて、その雇用保険料の戻りから考えると、かなり特にこれは

補助員とか、そういった方たちなのかなというところで学校現場も、本当にいろんな多様な個性を持って子どもたちがいる中で、いろんな支援が必要ということで、前にも質疑の中でもその辺の大切さというのを訴えたんですけども、実際にこの50万円というのは、当初見込んでいた、やめた方もいるというのは、わかるんですけども、それはいたし方ないんですけども、当初予定していたこの支援員を含めて、何名いて実際に採用されたというか、予定の人数はこれだけの枠を持っているんですけども、実際はこれだけしか雇用してなくて、その差額が出たと。その辺までの説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

学校教育課のほうで、教育委員会のこの辺の社会保険だとかという事務を一手に行っておりますので、学校教育課、社会教育課、あとは幼保連携推進室、保育士、社会教育課でいうと、文化財の臨時の方等がいますので、ちょっとすみません今、一概に何名を予定してというよりは、前年度の金額が61万円ぐらいだったので、これよりはちょっと少ないだろうというところの切りのいい数字というところで上げさせてもらっております。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前11時03分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前11時04分)

ただいまの5番 座間味邦昭議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 今、説明がありましたけれども、本当に学校現場、保育現場というのは本当に人手不足の中で、やはり質の高い教育、保育をしていく上ではどうしてもその辺は確保していかなければいけない。余らせて歳入がふえるというのは、いいのか。これは喜んでいい歳入ではないような気がします。これはやはり適切な人員配置と、やはりその辺の学校現場、保育現場の先生方の負担も含めたときに、また子供たちの適切な教育とか、保育を高める上で、この歳入があってはならないように、今後とも人員の配置を含めて対応のほうをお願いしたいと思ひまして、最後は答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明を申し上げます。

確かに議員のおっしゃるとおり、この歳入については、配置する予定の人数をある程度見込んでというか、配置するべき人数に対して、雇用保険料がこれぐらいになりそうなので、この金額を算定してからの調整額ということになりますので、確定ではないですが、なるべくは少ないほうがいいかなということは考えております。適切な人数を適所に配置できるように努力していきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 質疑いたします。

12ページの旧仲尾次保育所の貸し付けなんですけど、これは今帰仁交番の仮設で貸し付けているところだということなんですけれども、旧保育所ですね。窓という窓が全部板張りされております。これは恐らく防犯のためだとは思いますが、この説明を求めます。

15ページの入学準備金貸付返還金なんですけど、6人の方が未納で56月分ということなんですけど、これは

償還期間が始まって、まだ2年ということではあるんですが、1人当たり大体9カ月とかたまっている状況、ばらつきはあると思いますが、それについての対策とか、そういったのはとられているのか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいま3番、與那嶺 透議員の質疑について、ご説明いたします。

現在、仲尾次保育所のほうは、先ほどの6番議員の質疑に答えたとおり、本部警察署の仮設交番としての活用ということで、6月1日から借用させております。その際に契約書を結ぶわけなんですけれども、その第8条の中に、建物物件の使用状況の変更についてという文言がありまして、簡単に申し上げますとこの物件に関しては必要であれば増改築は可能ですと。その前に協議をしてもらうということでありました。その際に協議の中で、交番業務というのは、各世帯の情報と、プライバシーにかかわる記述が報告されていると。その資料も保管していると。交番に関しては交通安全指導員とか、そういった外部から委託する方の勤務もあるということで、その方たちへの情報もやはり含めて、漏れてはならないということで、この辺のところは書類の完全なる保管とか、先ほど話をしました防犯の必要性があるということで、こちらでは認めております。またこの第10条のほうには、その経費負担もうたわれておりまして、その経費負担は全て借りる側の持ち分によりますよということも一応、契約の中で定めております。

また、物件の返還の際には、第11条にも定めておりますけれども、原状回復を行って返還することということで、軽微なものについては協議を行うということなんですけれども、それについても返すときには、そういった形で契約をしておりますので、そのような形で今、現在仮交番の運営に向けて今、工事を進めていくということで理解しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 3番與那嶺 透議員の質疑について、ご説明申し上げます。

15ページ、先ほどからありましたとおり、入学準備金の貸付返還金についてでございますが、毎月こちら教育委員会のほうから返済についての納付書を送付しております。未納があった方については、未納分の納付書とあわせて、支払いを償還していただくよう催促をしているところでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 再度、12ページの交番の板張りなんですけど、これはもともと保育所でしたので、今は外から国道から見ても非常に景観が悪いような感じで、物々しいというんですか。そういった板に少し色を塗るとか、そういったことを求めることもできるのかどうか。お伺いしたいと思います。ちょっと、何か雰囲気が悪い、イメージが何か悪いような気がして、これは私の個人の感想なんですけれども、景観がちょっとよろしくないのかなという感じもしますので、少しこの辺、考えていただければと思っていますので、その辺求めることができるのか。伺いたいと思います。

償還金に関して、催促状とか、そういったものを送られているということなんですけど、何カ月分かも滞納者、蓄積していくと、やはり支払いもだんだん困難になっていきますので、この辺また面談とか、そういったものも考えているのかどうか、伺います。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

景観上、非常にもう少し工夫してもらいたいということの内容の意見だと思いますけれども、こちらとしては目的を、どういった目的で工事をするのかという中で、了解しております。実際、そういう景観が非常にそぐわないとか、そういうことであれば、意見を言うことも可能ではありますので、實際上、仮設ということで多額の費用もかけられないという事情も確かにあるかと思いますが、地域からそういった意見があるということで、その辺につきましては、こちらからまた申し入れをして協議をして、相談をしたいと思っております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

償還が滞っている方の面談を考えているかということですが、催告する文書の中に償還が厳しいということであれば、相談をしてくださいという文言を入れております。連続して償還が滞った場合には、電話連絡等もしているんですけども、なかなかつながらない状態のほうが多いような状況です。以上です。

○ 座間味 薫 議長 3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 交番のほうは理解いたしました。

返還金、電話してもつながらない状態が多いということですが、恐らくこの電話をしているお家のほうは、恐らく今、仕事で出かけているところかということなんです、そしたら時間をずらしてアポイントをとるとか、そういったこともやはり必要かと考えています。その辺の答弁を求めたいと思います。本当にこれが滞って蓄積したら本当に、この事業自体もまたあやしくなってくるのかという感じもありますので、やはりこの辺はしっかりやるべきじゃないかと思っていますので、その辺を返還させるような、あらゆる対策をとるべきだと私は思っていますので、その辺の答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

電話をかける場合も、時間をずらしながら電話をしている状況ではございます。議員がおっしゃるとおり、この制度自体の運営といたしますか。それにもかかわってくるところでございますので、今後とも粘り強く償還については、力を入れていきたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。9番山城 太議員。

○ 9番 山城 太 議員 議案第31号、補正予算歳入について、質疑いたします。

重複するんですけど、12ページの旧仲尾次保育所の件ですが、この金額の根拠とこれはお金をとらないといけないのか。もしくは無償で提供できるのか。その辺の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいまの9番山城 太議員の質疑について、ご説明いたします。

旧仲尾次保育所に関しましてですが、建物につきましては、公有財産運用委員会のほうでも協議いたしました、補助金の返還などにも対象になることはありません。ですから目的外使用であっても、補助金はいかからないと。さらにこの建物の評価をして、金額を出すという方向も考えたんですけども、その費用が貸付金額よりかなり上回ってしまうというところなんです。貸付金額のもとになったのは、建物では算出

できないので、土地として条例に基づいた宅地に位置づけて、平米当たり1年間137円という金額を設定して、その敷地面積分の面積に掛けた人数で、年間で使用する月数を掛けて算出したものであります。そういった算出のもとに、土地、建物を含めての公共施設に供するものでありますので、その分については、費用をとるといような形で契約をしております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前11時17分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前11時21分)

9番山城 太議員。

○ 9番 山城 太 議員 無償での提供が可能であれば、地域の安全、安心を守って、そして治安を守る交番、警察なので、そういったのも無償で提供できれば提供していただければと思ったりいたしますが、再度答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

現在、建築、改築をする予定の交番跡地に関しても有償でお貸ししているような状況でありますので、それを踏まえると仮設を無料にするという考えについては、ちょっと持ち合わせていなくて、そのまま有償で使っていただくということで契約は済ませて、双方了解のもと契約に至っております。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これで歳入の質疑は終わります。

次に歳出、1款議会費から4款衛生費までの質疑を行います。質疑はありませんか。10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 歳出19ページ、歳出2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、17節、22節関係がありますので、2つ一括でいきます。

この中に、公有財産購入費として庁舎建設事業ということで、土地代だと思います4,970万円、それと22節の補償、補填及び賠償金ということで3,148万6,100円とあります。土地代の坪単価と、この補償、賠償金の詳細がありましたら、詳しく求めます。

次に同じページの4目財産管理費の25節積立金、これは歳入では繰入金として2,450万円の中から、今帰仁村公共施設等総合管理基金ということで、積み立てとなっていますけれども1,320万2,000円、この積立金はトータルで今、村には幾らあるのか。積み立てをして公共の管理をやっているのか。この歳出の中に給食センターの修理とかありますけれども、できたら体育館も雨漏りして何年になるんだけど、これをどうにかならないのか。検討やっているのかどうか、お伺いします。

29ページ、これは30ページにまたがる案件で、歳出4款衛生費、1項保健衛生費の4目環境衛生費のこれは3節、4節、7節、次のページの11節、14節まで、使用料及び賃借料まであって、沖縄県海岸漂着物地域対策推進事業、これは浜に打ち上げられる漂着物の事業だと思いますけれども、年に何回この事業を展開しているのか。お伺いします。

それと30ページの19節負担金、補助及び交付金の中の今帰仁村合併処理浄化槽設置整備事業248万8,000

円、どこの浄化槽をやるのか、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前11時27分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前11時27分)

我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 10番與儀常次議員の質疑について、ご説明申し上げます。

19ページ、2款1項1目一般管理費の中の17節公有財産購入費の4,970万円でございますけれども、これについての坪単価ということでございましたが、当該土地については2,333平米でございます。これ坪当りに直しますと、約7万400円ということになります。

それから22節の補償、補填及び賠償金についてですけれども、今申しあげましたこの2,333平米の土地の中に、軽量鉄骨での店舗、それから畜舎といたしますか。ヤギ小屋、それから立木の補償、それからその敷地内にその土地の所有者のものではございませんけれども、住宅コンクリートブロックづくりの住宅が1件ありますので、その分の補償まで含んでおります。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

同じページであります、4目財産管理費の今帰仁村公共施設等総合管理基金の1,320万2,000円でございますが、先ほどは歳入のほうでも説明いたしましたが、村有地を入札によって、払下げの契約ができた物件のその金額を、また基金に戻すということになります。また、今回の補正予算にて、ほかの事業で2,450万円も歳入のほうで説明しましたが、2,450万円の繰り出しと、1,320万2,000円の繰り入れ等を合わせますと、基金の残額としましては8億300万円ほどになります。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

歳出4款衛生費、1項保健衛生費の4目環境衛生費の計上分の説明でございます。沖縄県海岸漂着物地域対策推進事業でございますが、内容につきましては、議員がおっしゃったように海岸をパトロールをしながら、漂着物を拾うということになります。年間を通して事業を推進しておりますけれども、この計上分につきましては10月から2月の5カ月分を県から補助を受けておりますので、それを歳出で計上してございます。

3節の職員手当につきましては、先ほど言いました賃金の通勤手当の分でございます。4節の共済費は賃金の方の共済費、そして7節賃金につきましては、文字通り賃金です。11節需用費につきましては、燃料代であったり、ゴミ袋代、手袋代といったパトロールでゴミの回収に伴う消耗品の購入費としております。14節の使用料及び賃借料につきましては、軽トラをリースしておりますので、そのリース代として活用しております。

それから19節負担金、補助及び交付金でございますが、今年度補助事業を活用して、単独の処理浄化槽を設置している個人の住宅を対象としますが、その浄化槽から合併処理浄化槽に変換をするという方に対して、補助をして推進をしていくという事業でございます。今回5人槽を5基、7人槽を2基ということで捻出して、補助金の申請をしております。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 再度、19ページから。課長の説明で理解はできました。この補償、補填及び賠償金の中にありましたけど、この金額は地主が、要するに更地にしての金額なのか、お伺いします。

29ページから30ページ、海岸漂着物、課長の説明で10月から2月の5カ月分とありますけれども、年間何回するのか、お伺いします。

それと今の19節の浄化槽の事業、個人への補助ということでありましたけど、5人槽から合併槽にかえる、7人槽ということですが、何名の方が申請をしているのか。

それとこの件は、まだまだ浄化槽が整備されていない方への補助だと思いますけど、今後も何年間続いてこの事業があるのかどうか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 10番與儀常次議員の質疑について、ご説明申し上げます。

この金額については、更地までした上での金額かということでございますけれども、これについては地主のほうで更地とした上で買い上げる金額ということでございます。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 先ほど議員からございました海岸漂着物の地域対策推進事業の件でございますが、今、村内で対象としている海岸が13カ所ほどありまして、年間を通して活動している状況でございます。10月から2月というのは、漂着物がかなり多くなりますけれども、その多い月でも1カ所大体6回か、7回ほどは回るようなペースを組んでおります。

それから19節の事業でございますけれども、2年ぐらいずっと申請を出しておりまして、やっと今度、内示をいただいている状況でございます。単独浄化槽から合併処理浄化槽への切りかえを促進していくということでございますけれども、補助金自体は事業の実施は少し、まだ継続はあるかと思っておりますけれども、なかなか内示の決定が出ないという厳しい状況でございますので、今回決定をいただいた補助金を活用して、合併処理浄化槽の普及に努めたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 今は義務づけて、もう合併処理ということで、新築は浄化槽になっておりますけれども、前はそうじゃなかったんですね。まだまだあると思いますので、ぜひ村民にも周知徹底して、補助があるうちに合併処理浄化槽に切りかえすべきだと思いますので、ぜひ周知徹底をして、村民に漏れのないように浄化槽ができるようにということで、今後まだまだあると思いますけれども、広報等に載せながら、区長会等でもピーアールをしながら、漏れのないように対策をどのように今後やっていくのか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 議員おっしゃるように、その事業が円滑に進むように、そして達成度が高い率をやはりこちらも目指しますので、区長会の皆さんへの協力依頼、それから広報での周知、ホームページによる周知ということをしてしっかりと、事業の実施に努めてまいりたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 10番與儀常次議員の先ほどの質疑について、「所有者が更地にしての金額か」ということでありましたけれども、その土地の中に一つだけ、土地の所有者とは別の上物がございます。これについては所有者が更地にするわけではなくて、その物件を持っていらっしゃる方が撤去する形になりますので、この家屋については、家屋の持ち主が撤去する。それから土地については、所有者が更地にするということで、すみません。追加です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 歳出19ページ、2款総務費、総務管理費の1目一般管理費の中の4節共済費、これ職員互助会負担金なんですけど、これ各課共通していると思うので。減になっています。この説明、増になっている課もあるんですけど、減になっている課が多いです。この互助会負担金の減になっている理由の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 3番與那嶺 透議員の質疑について、ご説明申し上げます。

共済費についてですけれども、これは2款に限らず大体、いろんなところが増減になっているかと思っています。これは当初、予算を組む際に、当初予算12月、1月ごろ編成されますけれども、平成30年度の職員の配置の状況をもってしか予算化できない状況がありまして、それが要するに平成31年度人事異動に伴って、いろいろと人事の変更が出てきます。これ共済費の掛け率とかもありますので、お給料ですね。それに基づいてです。お給料の安い人のところに、ちょっとお給料の高い人が来たりすると増減が発生するというので、その辺は全体的なものなんですけれども、共済費の組み替えということになっております。

○ 座間味 薫 議長 3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 大体、理解いたしました。これは特に前年度、ここから減らしたという全体的に減らしたというわけではないということで理解してよろしいですか。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

人事配置によるものでございまして、前年度から特に減らした、ふやしたということではございません。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 歳出について質疑いたします。

19ページ、先ほどもありましたけど、2款1項1目これの17節と22節でありますけれども、これは歳入のほうで庁舎建設事業、用地購入として6,080万円が上がっていましたが、この6,080万円プラスしないと、この金額にならないんですけど、これはどういう財源を充てて、この金額となっているのか。この財源、その辺の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 8番與那勝治議員の質疑について、説明いたします。

19ページの17節、22節にあります庁舎建設事業の財源でございますが、そちらのほうは、起債による6,080万円と基金からの2,000万円、それから一般財源の38万7,000円が充てられております。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 基金というのは、この4目にある今帰仁村公共施設等総合管理基金からということだと思うのですが、休憩求めます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前11時42分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前11時43分)

8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 これ用地購入で起債して、用地購入もやって、基金からも充てられているんですけど、これ8億円もあるならこの基金から、起債しないで基金から用地購入できたんじゃないかと思われるんですけども、その辺の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

庁舎建設事業につきましては、基金の繰り入れと、起債によるものの財源を充てておりますが、今後、庁舎建設の工事とか、いろいろと予算を組む中で備品の調達であったり、その他事業の中で、起債を充てられない部分も出てくると思われますので、そのためにある程度、基金を残しておく必要があるということで、そのような内訳となっております。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 先ほど、歳入のほうで聞き漏らしたんですけれども、これ用地購入に関する起債、この辺はちょっと交付税措置されるような事業とか、そういうのがあるのかどうかというのが気になります。

それと庁舎建設に対して起債した場合に、これは交付税措置されると思います。そしたらこの用地購入は、この基金から出して、建設にかかるものは起債したほうが。返ってくる金も大きいと思います。その意味で基金から購入したほうがいいのかなと思っているんですけれども、この辺の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

庁舎建設事業の中の用地の購入でございますが、その用地の購入については、起債事業がございませんので、基金を充てております。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前11時46分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前11時47分)

田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 先ほどの説明に誤りがありましたので、訂正いたします。

用地購入費につきましては、交付税措置が充てられませんので、今後の事業の展開としまして、建設工事には基準面積と村が今後計画する庁舎の中で、財源を充てられない場合がありますので、基金を残す必要があるということで、その財源の内訳となっております。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前11時48分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前11時49分)

ただいまの8番 與那勝治議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 おおむね理解いたしました。

今回、土地を購入して、今後この庁舎建設がどのような流れで、どのように進んでいくのか。たしか平成31年は基本設計、実施設計、それまで行うというふうにあったんですけども、購入したら、おおむね場所が決まるわけですから、展開も少しずつ早くなってくるだろうと思われるんですけども、この実施設計、この辺の今の段階で土地を購入されたとしての今後の流れ、そしてこの設計はどのように行うのか。募集ですね。プロポーザルとか、そういうふうにやっていくのか。この辺の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 8番與那勝治議員の質疑について、ご説明申し上げます。

当初のスケジュールからいって、今年度は基本設計、実施設計という形でスケジュールを組んでおりました。今現段階での進捗なんですけれども、今の時点でまだちょっと基本構想のほうが固まっていない状況もありまして、これが大体、住民の方へのパブリックコメント等も含めて、8月末から9月ごろまでかかるんじゃないかというふうなことで今、予想されております。これから後、基本設計、実施設計ということでございますので、若干ちょっとおくれぎみかなというのはございます。あとは、基本設計、実施設計について、入札にするのか、プロポーザルにするのかということがありますがけれども、これについては今、基本としては、プロポーザル方式を考えております。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午前11時52分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午前11時52分)

○ 座間味 薫 議長 暫時休憩します。 (休憩時刻 午前11時52分)

午 後

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後1時30分)

午前に引き続き、歳出1款から4款までの質疑を行います。

質疑ありませんか。5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 歳出に対して質疑いたします。

先ほどからいろいろと質疑はされているんですが、19ページの2款1項1目一般管理費の中の17節公有財産購入費、22節補償、補填及び賠償金の新庁舎建設事業に係る件なんですが、先ほども土地の購入に向けて取りかかってこの予算がついたというところなんですが、実は私も議会の中で実際、平成でいうと32年、令和でいうと2年度中に建設が進むといっているということは聞いているんですけども、実際に本当にそうなのかという意味でスケジュールと、3月議会か何かでは、またどのようなつくり方、リースなのか。事業を起こしてやるのかという、そこもまだ定かでないという話をされたので、それも含めて説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 5番座間味邦昭議員の質疑について、ご説明申し上げます。

まずはスケジュールの話ですけども、先ほど8番與那勝治議員の質疑の中でもございましたけれども、

当初平成30年度、基本構想、基本計画で今年度、令和元年度が基本設計、実施設計。それから令和2年度が建築工事ということでのスケジュールでございますけれども、現在、平成30年度で終わっておきたかったはずの基本構想の中で、まだちょっと完結できていないところがありまして、若干、先ほども申し上げましたけれども、5カ月ほどスケジュールにずれが生じているというところでございます。

あと、リース方式にするのか、自前にするのかということでの選択の話でございますけれども今、庁舎建設委員会の中で、その点についても次回の庁舎建設委員会の中で話し合われることになっておりまして、まだこのリース方式にするのか。自前でいくのかというものについても、まだ決定はされていないというところでございます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後1時32分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後1時34分)

我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 再度、ご説明申し上げます。

この建築工事についてですけれども、令和2年度末までを一応スケジュールとして、当初から進めております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 今、建築の方法が事業を活用してやるのか。リース方式でいくのかというのは、まだ決まっていないということと。基本構想の中でまだちょっとおくれぎみだということで、ただ結としては令和2年度で完成予定だと。ただ私も建設業を手伝った経験からすると、かなり厳しいというか、まだ構想の段階でそれから基本設計、実施設計という流れは、かなり厳しいペースになっているんじゃないかと。だからとてもこれから先、30年、40年扱っていく役場で、また今帰仁村のシンボルの場所であり、また防災の拠点でもあるというところの中で、ちょっとタイムスケジュールが厳しいのかと。そういう意味で、实际的にその辺が可能なのか。建設課長にその辺またお伺い、課のほうが最終的に見ると思うので、その辺はちょっと認定子ども園でも、あれ何カ月かかっていますか。大分今、建築は人手不足、資材の交渉含めて、大分おくれぎみになっているというところもありますので実際、工期はどれぐらいを、普通の予定している規模でいくと、どれぐらいなるのかと。

それとあと一つ、私ども議会にいる中で実は本当にこのスケジュールでいくのかとか。本当に建築されるのかというところが、なかなかはっきり答えきれないのも、私たちの立場だと、本当はいけないのかもしれないんですけれども、今回村長も選挙公約の中で、地元発注というところもあって、建設業というのは、2年に一度、ランクを決める申請の手続等があって、それは業界にとっては、建設各企業にとっては、本当にこれから先の経営判断を伴うランクを上げにいくのか。この経済状況ではそんなに工事が無いからランクを下げようという意味では、ある意味本当に経営にかかわる問題だと。特に村の施設、村の役場をつくるというときには、もう少し業界の方たちにタイムスケジュール、この辺はこういう規模でいく予定であるよということを、正式にちゃんと伝えないと、今のままでいくと、ばーといってしまった場合に、村内業者も入れないようなスケジュールになってしまうのではないかというおそれもあるって、この辺そういった業界団体にでも今帰仁村のこの辺の、今後の見通す物件がこういったものがあるんだと。それ

に備えて、業界の方たちも対応できるのか、できないのか。頑張ってくださいということを説明したのか。それも含めて、改めて今回令和2年度までに完成というタイムスケジュールが本当に可能なのか。またそういった、地域の産業を興す意味でもまた地域の方の優先発注を、村長が公約に掲げてきた中で、村がどういったスケジュールでいくよということをちゃんと説明して、業界の方たちにもその対応をよろしくということを唱えたのかですね。それを含めて答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 5番座間味邦昭議員の質疑に対して説明いたします。

工期が可能、平成32年度内でできるのかという趣旨の質疑だと思いますが、幼保連携についても、15カ月ぐらい、契約してからですね。これ以上の規模になるかと思います。今、正直言いますと平成32年度内での完成は厳しいと思っております。工期は16カ月、17カ月という話になるかと思います。

業者に説明したのかという質疑がありましたが、毎年、建設業界に役場の発注予定の工事の説明会をしております。そして、今年も5月21日か、22日に行っております。庁舎建設はまだ入っていないですね。まだ発注がないので、平成31年度分の発注は説明しました。今、ランクも今回入れかわりがあって、一応、業者によっては上がったり、下がったりというランクはありますので、来年の説明会か、途中でも説明はしていきたいと。先ほど言ったように、平成31年度の発注だけを今、説明していますので、庁舎建設については、平成31年度まだ発注の見込みがないものですから、発注工事としての一覧には入っておりません。業者にはまだいつごろ発注という説明はまだしておりません。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後1時39分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後1時39分)

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後1時39分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後1時41分)

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

発注の際には、建設課としても担当部署としても調整して、村内の業者が全体とはいいいませんが、村内業者がとれるような発注の方法を検討していきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 ぜひこの辺のスケジュール、実は本当に私たちも問われたりして、「本当にできるの」とか聞かれるんですけども、「できる」と答えきれない部分があって、令和2年度にこのタイムスケジュールでそれ考えても、建築だけでもかかってしまうと。本当に令和2年度でおさめたいと思ったら10月ぐらいには発注しておかないといけない状況であるというところで、構想の段階であるところから基本設計、実施設計とある他の市町村の入札担当の方から聞いたけれども、やはり基本設計から実施設計にいくまでにも、1年以上かかるよというところも聞いています。そういう意味ではやはりもう少し用地を買って、具体的に進めた段階で、もう少しスケジュールとかを公開していただきたいですし、また村内の業者が努力でとれるように、また村内の業者も自助努力ができるような形での情報提供等も含めて、今後ぜひ優先発注と、正式なスケジュールを含めて、またどういった方法でやるのか。もしかした

らリース式だと、それはまた入れなくなってしまうかもしれない。それも含めて、もうちょっと庁舎建設のスケジュールを結がこうだからといっても、実際はどう考えても難しいでしょうというのが、自分が感じる部分があるので、本当にこの構想が終った段階になるのかもしれないですけども、その辺のスケジュールをちゃんと示していただきたいと思っていますので、その辺を含めて今後の対応を答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。

(休憩時刻 午後 1 時43分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。

(再開時刻 午後 1 時47分)

我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

まずはスケジュールについてですけどもやはり議員がおっしゃられましたとおり、このリース方式なのか、自前方式なのかというものの決定も含めてやはりスケジュールがどうなるのかというのは、大分変わってまいります。今、当初からいくと大分またずれが出てきているという部分もありますけれども、その辺も庁舎建設委員会も含めて、この基本構想の中で基本的に出てまいります。そこの中でやはりもんだ上でということになりますので、今後どうなるのかということは、少しずつずれていく可能性は十分、出てきているわけなんですけれども、村内業者が情報をどうとるかということだと思いますけれども、やはり先ほどありましたリースになると村内優先というのがどうなるのかということも出てくるとは思いますが、基本構想、一旦終えた段階でパブリックコメントも実施するということになっておりますので、その段階ではやはり今後の状況も少しずつ見えてくるのかなというのはありますし、建設業の方々に関しても、少しこのスケジュール的なものは情報交換できるのかなと考えております。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの 5 番 座間味邦昭議員の質疑は既に 3 回に達しましたが、会議規則第 55 条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。5 番座間味邦昭議員。

○ 5 番 座間味邦昭 議員 今、説明をいただきました。本当に実際、自分が聞いていても、本当にこのスケジュールで大丈夫なのかというところすごく疑問があった中で、やはり構想がまだまとまっていないと。その辺がまとまった段階からはこのスケジュール、どういう形でいくのかということを、ぜひ説明をしていきながら、これは業界だけでなく、村民も期待している部分もあるかもしれない。そういう意味ではやはり情報は提供してほしいし、スケジュールは説明してほしい。本当に業界の話をすると 2 年に一度、経営審査の中でのランク決めが決まっていると。4 月にそのランクが決まって、5 月に説明を受けて、庁舎建設があるかもしれないと言われたときに、びっくりするような形で対応ができないかもしれないと。もしそれが事前にわかったときには、それに対応できない業者はそれはいたし方ないのかどうか、わからないですけども、やはり自助努力というのも各企業にもあって、それに応えられるような組織体制のあり方とか、経営のランクを上げるための財政的な基盤整備とか、いろんな意味で各企業は取り組んでいくと思います。ただ情報がない中では、どう捉えていいのかわからない部分がありますので、この辺はぜひやはり村のシンボリックな庁舎でありますので、やはり村内の業者が気持ちを込めて、地元の自分たちの地域の施設をつくるんだという意気込みを見せるためにも、情報公開は、スケジュール公開はぜひしていただきたいと思いますし、そういう意味で今後ともこの辺のスケジュール、今どうしても予算を見る

と、何か来年から着工なの？と思いたくなるようなふうにはなるんですけども、実際はそうじゃないんじゃないというのを、自分が感じた部分があったので、もう一度改めて、このスケジュール等も含めて、どういった規模になるおそれがあるかもしれないということも含めて、ぜひ説明していただきたいということで、改めて答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

現段階で、基本構想の段階でありますので、今後また基本設計、実施設計、それから建築工事という順を追っていきますけれども、今後、基本構想がある程度固まった段階で、建物の規模であったり、いろんなものが見えてくると思います。そういう中でやはりスケジュールの公開というのは、地元の業者からすれば、非常に大きな問題でございますので、その辺については、スケジュール公開というのは、きちんとやっていければと考えております。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。1 番島袋 誠議員。

○ 1 番 島袋 誠 議員 歳出29ページ、先ほど同僚議員からもありましたが、4 款 1 項 2 目 11 節、12 節、13 節の緊急風しん抗体検査事業、事業の内容等については理解いたしました。こちら今回の送付している対象が昭和47年から54年ということでありましたが、この対象者が何名いるか。あと、この事業「緊急」とうたわれているぐらいですから、目標値などあるかなと思ひまして、例えば100%受けてもらいたいかどうか。あといつまで、そういう目標設定があるかどうか、お伺いいたします。

続きまして31ページ、4 款 2 項 1 目の13節指定ゴミ袋製造委託料350万円計上されておりますが、詳細な説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後 1 時54分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後 1 時54分)

宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 ただいまの 1 番島袋 誠議員の質疑について、ご説明いたします。

まず 1 点目、対象者についてなんですが、376名を予定してまして、期間につきましては、令和元年から令和 3 年までということと考えております。はがき等も出しておりますので、漏れのないように、こちらのほうで周知徹底していく予定でございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 質疑について、ご説明いたします。

31ページ、4 款 2 項 1 目の13節委託料、ごみ袋の製造に係る委託料でございます。ごみの有料化に伴って、今現在のごみ袋の使用になっておりますけれども、有料化をスタートした当時、当面の間ということで清掃組合の協力を得て、本部町と今帰仁村で必要とされるごみ袋の発注に係る委託業務等の一連の作業をやっていただいております。3 年が過ぎて、もうそろそろ落ち着いているころであろうということで、清掃組合のほうから本部町と今帰仁村のほうで、その製造委託業務を遂行してほしいという旨がありました。検討して今年度から本部町と今帰仁村で製造の委託料については、契約をして進めていくと。ただし、不利益をこうむる部分もあるのではないかと懸念されることがありましたので、枚数を一つにまとめて、

仕様書をつくって、業者の選定については、お互いが協力した形で選定をして、委託契約のみを別々にしている状況でございます。今回350万円の計上につきましては、年間で必要と見込まれる額の90%を計上してございます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後1時57分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後1時57分)

1 番島袋 誠議員。

○ 1 番 島袋 誠 議員 先ほどの風しんの抗体検査のものです。この期間も長らく設定しております、対象者376名ですか。またこちらにも対象が何名か、5、6名ですか。いると思いますが、まず来ているとわかっている者と、わかっている者がいるわけです。これは広報にも6月号に掲載され、案内されておまして、周知のほうも図っていると思います。先週の村内ソフトボール大会でも、センター長、みずから「こちらを受けてください」という開会式でも挨拶にもありましたとおり、やはり皆さんに受けてもらいたいという感じはしますが、この世代が我々含めてなんですけれども、本当にこの「緊急」、蔓延させないために国が措置を講じてやっていることですから、なるべく早くこうして受けて、みんなに浸透させてもらいたいと思っております。こちらこの検査に先ほど、歳入のほうの説明で2分の1補助ということであったんですが、私も自宅に届いたクーポンを見ますと、3段階ぐらいありまして、そのクーポンが、検査でクリアになると注射は受けなくていいのかと思っているんですが、検査して最後に抗体が少ないと注射になると思いますが、どちらともこの半分の補助になるのか。検査だけの補助になるのか。お伺いいたします。

指定ごみ袋の件ですが、もしかして形状、デザイン変更など、話が進んでいっているのかなと思ったんですが、今はそうじゃないということで、これはまた後ほど、おいおいやりたいと思います。90%ほどのごみ袋の数ということでありますが、こちらつくるのも販売のほうも委託で行っていると思いますが、こちらこの何パーセントというか、この販売するところが何パーセント、村が何パーセントとか、そういう数値があれば、説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

抗体検査費、それから風しんの予防接種費、こちらのほうは100%補助で認めております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 ごみ袋の販売の指定店でございますけれども今、今婦仁村では商工会と村の社協に指定ごみ袋の販売を委託しております。その指定店はごみの袋1枚につき6円、それから粗大ごみの処理券がございますけれども、そちらは1枚につき10円を委託料としてお支払いすることになっております。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。2番上原祐希議員。

○ 2 番 上原祐希 議員 歳出について質疑いたします。

19ページの2款1項1目17節、22節、先ほどから多くの質疑もありましたので、大体理解しておりますが、公有財産購入費の中で、歳入の中でまだ契約は交わしていないということではあったんですが、これ

は地主には了解は得ているのかですね。買える状況にあるのかどうか、伺います。

再三質疑の中で、スケジュールがずれ込んでいるというような話もありましたけれども、もし今後、構想も今からだと思うので、リースにするかどうかわからない。今からだと思いますが、もしも起債での事業をする場合に、市町村役場機能緊急保全事業を活用すると思うんですけれども、これスケジュール的にずれ込んだ場合に、この事業が使えなくなる可能性も出てくるのが懸念されるのかなと思ったんですが、この辺の見解をお伺いしたいと思います。

22節の補償のほうで店舗も入っていましたけれども、たしか店舗はもう既に店を畳んでいるんですけれども、この辺の営業に関した補償まで含まれているのかどうかですね。額が結構大きいので、その辺がちょっと気になりました。

4目の財産管理費、これは積立金ですね。今回の村有地売却にかかった1,320万2,000円を基金に納めるということで、累計が8億300万円ということでありました。今後、事業の展開によっては、基金を使うことがあるということをお話されておりましたけれども、基金をこれぐらいは積み立てておきたいとか。そういう考えもあるのかどうか。伺いたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 2番上原祐希議員の質疑について、ご説明申し上げます。

1点目の土地購入について、買える状況にあるのかということの質疑でございましたけれども、この件につきましては、地主との交渉の中で、今回、土地購入費についても、予算について補正計上いたしますということの説明もされておまして、ご理解いただいているものと思っております。

それと営業補償についてということでございますけれども、これについては、営業の補償は行っておりません。対象物件のみの補償でございます。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 2番上原祐希議員の質疑について、説明いたします。

庁舎建設の事業による基金でございますが、市町村役場緊急保全事業ということで、緊急防災・減災事業債ということで、平成32年度までに国のほうの同意をもらえればよいこととなっております。

それと基金の残額でございますが、この基金につきましては、公共施設の全て村が所有している公共施設の管理や維持に使われるものでございますので、基金としてはできるだけ多く残したほうが、庁舎建設の整備のときにも役立つものだと考えております。

○ 座間味 薫 議長 2番上原祐希議員。

○ 2番 上原祐希 議員 まず土地に関しては、ある程度同意を得ていて、今回予算がついているんですけれども、「買えない」ということはないという理解でよろしいですか。

店舗補償も、補償についても上物だけの補償ですということで、理解いたしました。この事業を市町村役場起債でやる場合のこの事業に関しては、平成32年度までに国の認定というか、同意があればいいということですね。この同意についてなんですが、こちら例えばそれまでに、どこまでは進んでいなければいけないとか、そういう規定とかあるのかどうか。伺いたいと思います。

基金の積み立てに関してですが、とにかく上限はなく、とにかくできる限り積み立てたいということで

ありました。今回、村有地売買のお金が入っているわけですが、それを含めて今後、村有地もじゃあ今後もどんどんいろいろと売っていく方向であるのか。その辺も含めて、計画的な土地、村有地の売買があるべきだと、自分も考えているんですけれども、これは村民の財産ですので、その辺が今なかなか見えづらいところがあって、いろいろと誤解が出てきているのかなというところが村民から見受けられます。その辺ぜひ今後もうちょっと、住民にも寄り添った形で、しっかりと計画を示して進めていく必要があるのではないかと考えているんですけれども、その辺の見解をお伺いします。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後 2 時 09 分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後 2 時 10 分)

田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

庁舎建設におけますその起債事業でございますが、その同意を得る時点では、実施設計の中で設計書等ができて上がっていて、建築工事の積算金額がわかる状況であることが条件となっております。

またそれとあわせて、基金のお話でございますが、村有地につきましては、普通財産においては、処分すべき財産だとは思いますが、地域に点在する村有地を個別に需要があつて売る場合は随意契約となりますが、また計画的に売る場合というには、入札方式でということで対応していきます。その入札にする場合としましては、随意契約もそうなんですけれども、事前に地域の区長のほうには、その状況を説明をした上で、処分については計画していくということを考えております。

○ 座間味 薫 議長 2 番上原祐希議員。

○ 2 番 上原祐希 議員 平成32年度までに実施設計、積算等を進めていかなければいけないということでありましたが、これ今までの説明の中で、これは期間的に十分、終わらすことができるのかどうか。伺いたいと思います。

あとまたこの基金、村有地の件に関しては、区長ともお話をしながらということで入札にかけるということでありましたけれども、長い目で見た場合の村有地、こっちは残したほうがいいのか、ここはこうした方がいいとか。多分いろいろと場所、場所であると思います。長いビジョンを見たときの地域の形成とかを考えて、もうちょっと計画が明確なほうが不安もないですし、その辺の道筋をある程度、説明していったほうが住民の理解を得やすいのかと思っているんですけれども、特に古宇利のほうは今すごく村有地売買が、盛んになっているということで、いろいろと要請等もあると思いますけれども、この辺もうちょっと、住民が納得しやすいとか。安心できるような形で示していく必要があると思いますが、その辺をお伺いいたします。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

庁舎建設のスケジュールにつきましては、先ほど総務課長のほうから説明があつたとおりでございますので、その基金の同意については、平成32年度は十分間に合う期間だと考えております。それと基金とあわせての村有地の売却の質疑でございますが、特に古宇利地内において、村有地が点在しているという状況もあることと。それと点在が多いという中で、村が管理できない部分、無断のうちに使用されていると

いうところもあって、そこを管理するために、使用している方を割り出して、使用をとめたりという作業も行っているところがございます。

その中でまた、これまで随意契約でやってきたものについては、地元の同意、周辺地主の同意も得て、売り払いをしていたんですが、そういったところについても、また限りある財産でございますので、随意契約だけで売ってしまうと、公平性というところと、透明性というところでも課題があるだろうということで、入札の方式に変えてきているところもございます。ですので今、企画財政課としましては、古宇利に点在する多くの村有地については、ブロック分けをして、区域分けをして、売れる部分、処分できる部分、それから保全をすべきところといたしますか。例えば急傾斜地であったり、保安林機能を持っていたり、拝所であったり、文化財が包含されているところ等、また村有地の中に農振地がかぶっているところもございますので、そういった部分は保全すべき土地として残しながら、また普通財産ですので、行政財産として機能を持っているのであれば、行政財産への指定分けといたしますか、そういう所管分けもしながら、残すところは残して、処分できるところは区域分けをして、順次検討していくというふうに考えているところでございます。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これで歳出、1款議会費から4款衛生費までの質疑を終わります。

次に、歳出6款農林水産業費から10款教育費までの質疑を行います。質疑はありませんか。10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 35ページ、7款商工費、1項商工費、2目観光振興費の17節公有財産購入費の城跡入口土地購入ですが、どこを何坪、幾らで買ったのか、説明求めます。

次に、41ページ、歳出10款教育費、2項小学校費の1目学校管理費の中の14節、今小冷房機リース料と、15節今小冷房機電気工事、天小冷房機工事ということでありますけど、この工事によって天底小学校はみんな校舎、教室のクーラーが完了するのか。何年までに教室にクーラーを設置するのか。それと別のほかの学校はどういう状況なのか、お伺いします。この天底小学校でみんな終るのか。今からまた別の今帰仁小学校、兼次小学校にもこういう形で工事が進んでいくのか、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの10番與儀常次議員の質疑に対しまして、説明いたします。

まず場所なんですけれども、今泊の教会、城跡の入り口のほうに看板があると思いますが、その一角になります。面積のほうが253.3㎡、地番が4591番なんですけど、1平米当たりの鑑定評価額が1万2,800円、坪当たり204万2,300円ということで、鑑定結果は出ております。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの10番與儀常次議員の質疑について、ご説明申し上げます。

41ページ、10款2項1目14節、使用料の今小学校冷房機リース料となっておりますが、すみません、これには天底小学校のクーラー機器も入っております。というのは、見積りをとったときの名称がこの名称

だったものですから、そのまま使われている状況でございます。中身につきましては、今帰仁小学校に通級教室が今度開設されることになりました。これにつきましては先日、審議いただきました就学支援にかかわって、判定で通級判定になって、平成30年度に申請していた学級が、通級教室が今帰仁小学校で認められたということで、3月に結果がきまして、そこに対する教室のクーラー設置と、あと天底小学校は以前から通級教室を持っていたんですが、そこにクーラーが入っていなかったというところで、それと。あと天底小学校の特別支援教室、今までは2クラスあったんですが、2クラスを1つの教室の中で半分に分けて使っていましたが、授業するにあたって、どうしても教室自体を物理的に分けて運営していきたいという要望がありまして、合計で3教室の冷房のリース及び、それに伴う電気工事となっております。

15節にあります天小冷房機工事ということですが、これについては、特別教室でございまして、天底小学校の多目的室及び理科室のクーラーの設置工事ということになっております。

これで特別教室も含めて、ほぼ私の知り得た限りでは網羅されているんじゃないかと考えています。平成31年の3月に予算化して、平成31年度に繰り越しを行ったエアコンの進捗でございますが、兼次小学校が、ちょっときょうは天気が悪いので、一応きょう検査をして、明日から供用ができるというスケジュールは組まれております。天底小学校については、来週です。今帰仁中学校については、7月の初旬ごろに動かせるのではないかとというスケジュールです。今帰仁小学校については、ただいまのところ、ちょっと何日ごろになるかというところは、まだめどが立っていない状況でございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 大体わかりました。

これで村内の小学校は、特別教室、普通教室、大体クーラーが入るということで認識してよろしいですか。というのは、最近北海道が39度になったり、あともうやがて梅雨明けしますので、一気に夏が来る感じなんです。体がなれないうちにすぐに夏が来る感じで、ことしもやってくると思いますので、夏までには大体の小学校でクーラー完備できるのかですね。中学校は後で出てきたときに質疑しますので、小学校は来月ごろから全教室がクーラーで過ごしやすい状況になるのかどうか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

平成30年度から繰り越しをした事業につきましては、設置する現場が学校でありますので、平日の授業をしている時間には工事等ができないという制限の中、業者いろいろと努力をされて、契約上は7月の末ということにはなっておりますが、順次できることをできるところから、放課後に工事が入ったり、土曜日、日曜日、工事が入ったりというところで進めているところでございます。ということで、もし兼次小学校、きょうテストをしていけるようであれば、兼次小学校については、明日から使えるようになります。天底小学校が来週の木曜日ぐらいだったかと思います。それも一度、テストをしてからということになります。使用は前倒しになりますが、使用しながら、その後の検査ということになるかと思います。今回の予算要求している分については、工事の状況もありますので、できることであれば、なるべく早目に設置できるよう、業者のほうとも調整しながら、考えていきたいと思っております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 歳出37ページ、8款土木費、2項道路橋梁費、2目の道路維持費、13節委託料、14節使用料及び賃借料、17節公有財産購入費、それぞれ説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 3番與那嶺 透議員の質疑に対してご説明いたします。

8款2項2目13節委託料ですが、この委託料に関しましては、村道の与那嶺諸志線の個人有地を借りて、赤土防止対策をやったところの測量とか、古宇利の学校用地の隣接の測量等、あとは過去の相続問題の土地の測量、3つぐらいまとめております。14節の使用料に関しましては、与那嶺諸志線の議員のほうからいろいろと質疑がありましたが、松の処理を行います。17節の公有財産購入費につきましては、平成29年度古宇利線の完了に伴って、相続の土地がありまして、施工承諾で工事は施工しました。主のほうから相続が完了したということで、財産を購入するという形になっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 はい、大体理解いたしました。

14節の松の枯れた木の処理ということなんですが、これは工事はいつから始めて、これ大体1日で終わるものなのか。伺います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 これは重機使用料としてやるので、1日で可能かと思っております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 これは重機を借りてやるということは、建設課の職員で行うという理解でよろしいですか。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 これは業者をお願いをいたします。重機使用料で重機を使って、前はクガニに見積りをとったんですが、今回も同じように見積りをとって、業者をお願いをして、重機使用料として支払いをするということになります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの3番與那嶺 透議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 この作業は、いつ予定していますか、伺います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 会社のほうにはお願いしておりますので、明日になるか議決されてから、来週にでも調整をして、天気を見ながらお願いしていきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 歳出について、質疑いたします。

45ページ、10款6項2目、46ページまでまたがるんですが、11節と15節の給食センター内の設備修繕費の35万円と、改修工事の50万8,000円について、詳細を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの5番座間味邦昭議員の質疑について、ご説明申し上げます。

45ページ、10款6項2目11節の需要費、修繕費になりますが、これにつきましては、トレイの洗浄機と食器整備装置及びさいの目切りにする機械があるんですが、その修繕費ということになっております。

続いて15節の工事費でございますが、工事費については、電力を外部から引くときに、一番最初に建物に入るところにある高圧の気中開閉器、これが耐用年数15年と言われておりますが、15年経過したということで、その取りかえ工事ということになっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 今回この給食センターの修繕費とか改修工事ということで、今回現場踏査で給食センターを見させていただきました。建築してから20何年だったか、後で言います。これが20何年かで、もう設備としても耐用年数を過ぎています。その中であの当時のつくった設計の中では、ウェットないつも流せるような状態の管理の仕方からも時代がかわって、ドライの管理方法ということで、いろいろと設備が時代に即していないということと、耐用年数が過ぎています。さらに食器の洗浄機などがかなり古くて、トラブルが多いと。ただこの予算がないという中で、とても今、給食に対してすごく食事の提供がデリケートになっている中、結構、所長の説明では洗浄機に食器が入って、詰まって割れて、それを取り除くときにけがが伴ったりとかしているのがよくあるという説明をいただきました。これ食品を扱うところの中で、けがをするというのは、労働環境にも問題があるかもしれないですし、さらに血液が出るようなおそれがあるというのは、基本的なところでけがが伴うことが多々あるということは、衛生上もよくないんじゃないかと。そういう意味で今後、もう耐用年数が過ぎて、現場も困っているという話を切実に話をされていましたが、今後これはこの状態のまま、今後も続けていくのか。何か新しい展開とか、給食センターに対して何か考えているのか。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、お答えします。

議員がおっしゃるとおり、給食センターの内部の機器については、大分古くなっておりまして、あっちこち毎年、修繕費も計上させていただいている中で、洗浄する機械にプラスチック食器が挟まったりだとか。そういう事案も報告を受けております。給食センターの中の製造から洗浄もろもろ、機械類の更新につきまして、いろいろと補助事業等もないかというところで調べてはみたんですが、機器の更新についての事業というものが、私が調べる限り見つからないと。給食センターの所長のほうでもいろいろと情報は集めていますが、見つからないというところで、どういう方法がいいのか。日々検討はしているところではあります。このままずっと使い続けるというところでは難しいのかなということもありますので、ちょっとこの辺の方策については、いろいろと考えていかなければいけないというところでもあります。これはちょっと事務的に担当者レベルのきっちりとした話し合いの場ではないんですが、今回本部町も建てかえの時期にきているというところもありましたので、本部町と一緒にできないかという話はございました。ただこれをどう運営をしていくのかというところ、細かいところまでは話ができていません。あくまでも事務レベルでの話ということになっております。なるべく予算を初期投資、あと運営資金、ランニングコストも含めて、トータルで考えながら、児童生徒に給食を提供する施設でございますので、考えていかなければいけない。とても学校教育課としては、重要な課題だと認識をしております。ただ、今のと

ころ解決策が見つまっているかという、ちょっと見つからない状況ではございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 5 番座間味邦昭議員。

○ 5 番 座間味邦昭 議員 今、課長のほうから説明がありました。本当に現場踏査で現場を見たときに、これはかなり喫緊の課題だと。そこで万が一、事故が起きたときというのは、給食センターがとまってしまうおそれがあると。本当に頻繁に手を切ったり、指を切ってしまうという話を。まだ大きな事故には至ってはいないんですけれども、そういった事故が頻繁にあるという説明を受けました。そしてまた補助メニューがなくて、機械の更新ができないと。そのときに、広域的に物事を考えていかないといけないという案もありました。子供の少子化というところが今、なかなか少子化が行く現状の中で、1つの自治体で大きな給食センターを持つほうがメリットがあるのか。それとも広域的に考えて、スケールを大きくして、ある意味そうしたら食材の購入のコストダウンもできるかもしれない。コストを下げるためにはそういった広域的に消防も清掃も広域やっていますので、給食センターも含めて、そういった広域の方法がないとか。民間委託なのか。またはそういったメニューが全部消えたときには、ある意味、初期投資がなければ、「リースで入れちゃえばいいじゃん」という自分も簡単な思いがあるんですけれども、そういった補助で一括で買おうとするから、なかなか難しいので。物の導入の仕方にはリースもあれば、民間、できたら広域がいいと思いますけれども、この辺、具体的にもう話を詰めないで、万が一そこで作業されている方たちに事故があった場合や、機械にトラブルがあって皿が洗えなくなってしまった場合のことを考えたときには、これも含めて喫緊の課題だと思いますので、改めて本部町からそういったアクションがあったといったら、大いに乗るべきだと思いますけれども、この件は村長、ぜひこれは地元だけで済む話ではなく、村長これですね、私、現場を見てきました。本当に喫緊の課題で設備を更新するのもなかなか難しいという中では、思い切った広域化であり、この機械のリースでかえられないというところなども、ぜひ広域で本部町といろいろこの件を話ができないか。村長、答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長 5 番座間味邦昭議員の質疑に、お答えします。

先ほど、担当の学校教育課長から説明がありました。所管は教育委員会ですけれども、私も年に2、3回は現場に行きまして、所長からもいろいろと聞いておりますけれども、なかなか先ほど答弁がありましたように、備品あるいは部品を買うにしても、なかなか補助メニューがなくて、機械もかなり耐用年数が経過して、部品も別の部品にかえたりとかという情報がきまして、年に何回かこれまで異物混入で報告も受けておりますけれども、先ほど議員から指摘されたように、もし何か機械が故障して、給食がストップすると、いろいろと影響も大きいので、この件については今、補助事業のメニューがなかなかありませんので、村単独で「すぐ、どうする」ということは検討していませんけれども、先ほどありましたように、本部町と広域化で可能かどうか含めて、まずは検討委員会、内部で教育委員会、行政、村長部局で議論して、こういう方法でいこうということを早目に検討委員会を立ち上げて、村の方針を決め次第、村のほうから本部町から来るまでもなく、村のほうからも働きかけて、今後の給食のあり方、そして安全安心な給食を、子供たちに提供していく責任がありますので、まずは教育委員会、村長部局でこの件について、喫緊に協議をして、その方針が決まりましたら本部町と広域化に向けてできないかどうか。積極的に働きか

けていきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの5番座間味邦昭議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 村長、本当に現場の意見というのは、頭を抱えている状態であったと。そして本当に事故があってはならないし、食の安全を保つためには、きちんとした設備の中で、今アレルギーの対策とかも今帰仁村は取り組んで給食を提供しているという意味では、よく頑張っていると思います。ただそういう中でも設備が老朽化しているというところでは、これは喫緊の課題になってきますので、これ何かあってからでは、対応ができないような状況、今でも遅いぐらいではないかと思いますので、広域だといろいろと取り組みやすい事例もよく聞いています。そういう意味では、この少子化の中で1自治体で対応するというのも、なかなか難しい状況であるというところでぜひ、先ほどの検討委員会というのも、検討することもないぐらい緊急性がある課題だと思いますので、ぜひその辺は本部町含め、担当の所長の話では、給食の配送に関して、何か制限があるのかという話をしたら、本部半島内だったら、何もこの時間の制限、距離の制限というのは、別に対応できる範囲であると。そういう意味で本部町のほうにあったとしても、その辺は対応ができるということもおっしゃっていました。そういう意味では、てっきりアクションがないのかと思ったら、アクションがあったということは、すごくラッキーなことだと思いますし、本部町も今、この給食センターに関して、建てかえを考えているということであれば、一緒になって、広域的な取り組みとして取り組んでほしいと思いますので、もう一回、すみません。もう一回聞きますけれども、改めてもう一回その辺、喫緊で対応、確認とか、本部町とか含めて、話し合いを持つということで、村長それでよろしいか、答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長 5番座間味邦昭議員の質疑に、お答えします。

教育委員会とまず「こういう方向でいこう」ということが先だと思いますので、教育委員会と早目に協議をして、村の方針を決めて、本部町と広域化に向けて、北部連携事業とかに、そういう事業が導入が可能かどうかを含めて、本部町と連携をとりながらこの事業が採択できるように、あるいは子供たちの安全、安心な給食、これは基本でありますので、そういうふうに取り組んでいきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 暫時休憩します。 (休憩時刻 午後2時46分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後3時01分)

ほかに質疑ありませんか。1番島袋 誠議員。

○ 1番 島袋 誠 議員 歳出35ページ、7款1項2目、先ほど同僚議員からもありましたが、城跡入り口土地購入、坪単価と、あと場所等は理解いたしました。これ購入に至った理由とか、あと経緯、何か目的があって購入されたと思いますが、説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの1番島袋 誠議員の質疑に対しまして、説明いたします。

35ページの7款商工費、1項商工費、2目観光振興費、17節公有財産購入費の予算計上の件なんですけれども、経緯ということだったんですが、平成22年に観光案内板を設置しております。その際に、その当

時の所有者の好意で、「無償で設置もしていい」ということでありましたので、そのときから城跡の入り口のほうには大きな看板を設置しております。近年、その敷地近辺含めて、太陽光発電をシステムを設置したいとか、そういった情報が入りまして、確認しますとそういった申し入れがあるということになりました。村長、教育長初め、この所有者、親族の方とお会いをして、私どもも平成30年9月18日に豊見城市にお住まいの所有者の親族と面談いたしまして、「村に売却の意向がありますか」ということを確認しますと、「少し考える時間がほしい」ということでありましたので、その後電話のほうで5月に「売却希望」ということでの電話がありました。その条件といえますか。今、近隣の方々の進入路とか、駐車場として利用している方もいるということで、そういった条件といえますか。今までどおりといえますか。そういった邪魔にならない程度のものを設置、村が有効利用していただければ、譲ってもいいよということでありました。

村としましても、せっかくの世界遺産の入り口のほうに、景観上も考えまして、そういった土地を購入しておかなければ、どういった建物が建つかわかりませんので、先行して土地を購入したいということでの今回の予算計上でございます。ただ、目的が今のところあるかとの議員の質疑だと思いますけれども、今現在、明確な計画等はありませんけれども、やはり先ほども申し上げましたけれども、大事な入り口のところでございますので、景観上も考えながら、何かいい計画がないかどうか。関連する方々と調整をしながら、少し進めていきたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 1番島袋 誠議員。

○ 1番 島袋 誠 議員 今回の説明のイメージでは、看板があるところの国道沿いかなと思ったんですが、教会の入り口とあと、焼き物とかの入り口のほうにかかるのかなと認識いたしました。これ村が早目に交渉して、こっちを抑えられたというのは、すごくいいことだとは思っております。またせっかく観光振興費で落としているわけですから、美ら海水族館から古宇利に抜けるレンタカー等が多くて、そこからのほうが入りやすい、見やすい看板ではありますが、裏側というか、仲宗根方面から今泊に向かうとちょっと見にくいというか、入りにくい状況ですので、何か今、目的というか、今のところは案がないということではあるんですが、ぜひこちらに何か目立つもの、この世界遺産の入り口にふさわしいようなものの、またいろいろと考えてもらいたいと思います。また再度になるんですが、その件また早目にこうしていろいろと案を出し合ってもらって、いろんな方からの意見も聞きながら、また看板プラス何か設置してもらいたいんですが、もう一度、答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

やはり議員おっしゃるとおり、仲宗根方面から本部向けのほうには、この看板裏にあたって、なかなか目立たない状況でございますので、その辺も踏まえて、いろんな知恵をおかりしながら、何が一番そこにあればいいのかということを十分検討した上で計画を立てて、もし事業等が活用できるのであれば、そういった事業も活用しながら、十分な対策を練っていききたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これで歳出 6 款から 10 款までの質疑を終わります。

日程第 2. 「議案第 32 号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第 2 回補正予算について」を議題とします。

これから歳入歳出、一括で質疑を行います。

質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これで質疑を終わります。

以上で本日の日程は全部終了しました。

本日は、これで散会します。ご苦労さまでした。

(散会時刻 午後 3 時 08 分)